

日本アプライド・セラピューティクス学会
第4回科学的・合理的に薬物治療を実践するためのワークショップ
『文献評価と臨床情報・文献検索ワークショップ2013』

薬剤師が科学的・合理的な薬物治療を支援・実践するための基礎力として要求される「情報収集能力」「文献評価能力」を身につける事を目的とします。また、臨床現場での様々な疑問に対する確に情報を収集し評価することができることを目指します。今回、新たに「情報収集・文献検索」コースを設けました。是非、ご参加下さい。

開催日時：2013年7月26日

Aコース；9:00～17:30 受付開始：8:30

Bコース；13:00～17:30 受付開始：12:30

場所：帝京平成大学中野キャンパス：薬学部 3F 調剤実習室、パソコン演習室

http://www.thu.ac.jp/access/access_nakano.html

定員：Aコース；20名（2グループ）、Bコース；20名（先着順）

会費：

Aコース；会員 5000円、非会員 8000円：学生：会員 500円 非会員 1000円

Bコース；会員 2500円、非会員 4000円：学生：会員 300円 非会員 500円

申込：

期限：7月21日（先着順）

申し込み方法：メールでお申し込み下さい。 apusera.workshop@gmail.com

希望コース、所属、氏名、連絡用アドレスを必ずご連絡ください。詳細は追ってお知らせいたします。

Aコース：文献評価

課題：脂質異常症におけるエゼチミブの効果

ワークショップの目的：

講義と演習を通して、薬物治療の有効性や安全性、予後などを検討している実際の臨床研究の論文を客観的・批判的に読むための視点を身につける

Bコース：日常診療に必要な情報収集・文献検索

ワークショップの目的：

データベースとして Pubmed を使い、個別症例に適した医薬品の有効性・安全性に関する情報収集を行うため、検索方法や効率的な検索条件の設定を、演習を通じて学ぶ
パソコンはご用意されなくて結構です。

本ワークショップは、日本医療薬学会薬物療法専門薬剤師講習会・教育セミナーに認定されています。

Aコース 「3単位」 領域12（内分泌・代謝疾患） Bコース 「2単位」 領域16（その他）

連絡先：「症例解析&文献評価ワークショップ2013」組織委員会

メールでお願いします。 apusera.workshop@gmail.com

日本アプライド・セラピューティクス学会：<http://www.applied-therapeutics.org/>